

あつま

生涯学習だより

発行 厚真町教育委員会 電話 27-2495

主な記事

- ・富里1 遺跡発掘調査
- ・SUP体験会を開催
- ・児童生徒「学習・生活・運動習慣」向上運動啓発標語入選作品決定
- ・情報モラル教室開催
- ・平成28年度成人式について
- ・図書室だより
- ・集まりンピック開催のお知らせ
- ・放課後子ども教室活動紹介

富里1 遺跡発掘調査で貴重な成果続々と！

6月から日より7月21日までの予定期間で始まった町上下水道整備事業に伴う遺跡発掘調査は、延長約40m、幅4mの約160㎡と小規模な調査面積ですが、貴重な発掘成果が見えてきています。

古くは約6,000年前の縄文時代早期から明治時代に至るまでの先人たちの生活の跡が見つかっています。

特に今から約340年前の江戸時代の初めころの北海道の一大事件であったシャクシャインの戦い(1669年)の時期の大きなチセ(家)跡が見つかり、囲炉裏跡や柱跡を調査しました。古文書でも厚真において2度にわたる松前藩との抗争が記録されており、この戦いに巻き込まれた人々の歴史の一端が見えてきました。

また、今から約2,500年前の縄文時代の終わりごろの地層からはシカやサケの骨を伴う16か所のたき火跡などのほか、函館方面で作られた土器や道東遠軽町からの黒曜石など、極めて多くの出土品が発掘されました。

当初の予想をはるかに上回り、全道からも注目されるような豊かで活発な富里地区の先人たちの歴史が土の中から見えてきています。



▲今から約340年前のチセ(家)の跡
中央の囲炉裏跡とその両側に並ぶ柱跡が見つかりました。

SUP (スタンドアップパドルボード) 体験会を開催 ☆7月9日

7月9日(土)現在世界中で人気急上昇中のSUP(スタンドアップパドルボード)の体験会が北海道スタンドアップパドル協会代表の岸浩明さんを講師にお迎えし、教育委員会の主催により町内某所で開催されました。SUPは浮力の強い大型のサーフボードに立ちあがって水上を散歩する新しいウォータースポーツで、美しい自然を日常とは違う視点で触れ合うことができるほか、体幹を鍛えるフィットネス効果もあります。また、子どもから高齢者まで楽しめる生涯スポーツとしての可能性も秘めています。自治体としては道内初となった体験会に13名の方が参加しました。参加者は、はじめか恐る恐るボードに乗ったものの、開始5分ほどです



ぐにボードの上に立ちあがり、普段は体験できない水上散歩を思い思いに楽しんでいました。

参加者からは「思っていたより安全に楽しめるし、すごく気持ちいい。」「70歳でも楽しめました!」「こんな体験が厚真町でできるなんて素敵。」「体幹に効いてるのがわかる。」「ぜひまたやりたいし続けたい。」「道具がほしい。」といった感想が聞かれました。天候にも恵まれ約4時間の体験時間はあっという間に過ぎ、厚真町の新たな魅力として今後の発展が期待されます。